

平成30年度 事業報告

公益財団法人 岩手県南技術研究センター

平成30年度 公益財団法人岩手県南技術研究センター事業報告

事業名	内 容									
1.研究開発事業										
(1)技術相談(窓口随時受入)	○ 技術相談を常時受入れ、当センター及び一関高専教員等の協力を得ながら対応を行った。 また、当センターで対応が難しい案件については、他の公設の試験機関等を紹介する等の対応を行った。									
(2)試験・分析受託事業	○ 企業等に分析機器を利用開放したほか、企業等の依頼により試験・分析受託事業に取り組んだ。 また、当センターの機器で対応困難な分野は、一関高専や公設の試験研究機関等を紹介等の対応を行った。 <table><tr><td>H30年度試験分析機器利用件数</td><td>1,089件</td><td>(H29年度 1,005件)</td></tr><tr><td>H30年度試験・分析件数(依頼分析)</td><td>184件</td><td>(H29年度 138件)</td></tr><tr><td>計</td><td>1,273件</td><td>(H29年度 1,143件)</td></tr></table>	H30年度試験分析機器利用件数	1,089件	(H29年度 1,005件)	H30年度試験・分析件数(依頼分析)	184件	(H29年度 138件)	計	1,273件	(H29年度 1,143件)
H30年度試験分析機器利用件数	1,089件	(H29年度 1,005件)								
H30年度試験・分析件数(依頼分析)	184件	(H29年度 138件)								
計	1,273件	(H29年度 1,143件)								
(3)共同・受託研究開発事業	○ 企業等による新製品・新技術等の研究開発を支援するため、共同研究を行った。 ・あらゆる環境異変に対応するための整備ツールシステムの開発と実用									
(4)貸研究室整備・活用	○ 「一関市研究開発プラザ」の指定管理者として、管理運営を行った。 ・指定管理期間：平成27年4月1日～令和2年3月31日 ・研究室A～I 9室 ・平成31年3月の利用状況、入居者 4企業、1研究室により9室利用 A：セルスペクト株式会社 B：農商工連携研究室 C：セルスペクト株式会社 D：セルスペクト株式会社 E：開発管理技術研究所 F：徳用精密株式会社 G：セルスペクト株式会社 H：徳用精密株式会社 I：メタロジェニクス株式会社									
(5)企業訪問・研究ニーズの把握・情報提供	○ 企業の現状・課題、研究ニーズの把握や研究シーズの情報提供等のため、企業等への訪問を行った。									
2.ものづくり人材育成事業										
(1)ものづくり人材育成事業	○ 一関市ものづくり人材育成事業（一関市補助事業） 【分析系】 ①分析技術基礎講座 研修期間 平成30年6月2日～6月16日 3コマ 受講者数8名 ・分析化学基礎、試料の前処理の講義 ・試料表面の観察方法（電子顕微鏡、デジタルマイクロスコープ、レーザー顕微鏡） ・試料中の元素の特定方法（蛍光X線分析装置、ICP-AES、FT-IR） ②分析技術実践講座 研修期間 平成30年11月26日～平成31年2月2日 ・表面と内部非破壊分析技術研修 2コマ 受講者数6名 講義（製品・部品内部の欠陥・欠損を調査する方法、サンプル作製方法） 実習（X線CT、デジタルマイクロスコープ、電子顕微鏡） ・環境負荷分析技術研修 2コマ 受講生数3名 講義（ICP発光分析装置の測定原理、環境負荷物質規制の最新概要とスクリーニング法について） 実習（ICP発光分析装置による精密分析、蛍光X線分析装置によるスクリーニング法） ・微量、微小領域の異物の特定技術研修 2コマ 受講者数3名 講義（蛍光X線分析装置を用いた分析方法、微小・微量異物の分析方法） 実習（蛍光X線、FT-IRを用いた異物特定の実習） 【材料系】 ①金属材料講座 研修期間 平成30年7月14日～28日 3コマ 受講者数7名 ・講義（金属の結晶構造、金属の熱処理、合金状態図の読み方、金属材料の強度、クラフトグラフィ） ・実習（光学顕微鏡による観察、電子顕微鏡による観察、蛍光X線分析装置による元素分析、									

事業名	内 容
	引張試験、硬度測定、破面観察) 【技能系】 ①フライス盤・旋盤加工技術講座 (1回目) 平成30年5月12日～6月9日 4コマ 受講者数8名 (2回目) 平成30年11月17日～12月15日 4コマ 受講者数8名 ・講義：切削加工概論、加工の基礎・安全、フライス盤・旋盤の基礎 ・フライス盤（切削工具及び工作物の取付、平面加工、溝加工） ・旋盤（切削工具及び工作物の取付、外丸削り、端面削り、曲面削り、ねじ切り） ・フライス盤、旋盤応用加工 【CAD系】 ①3次元CAD基礎講座 研修期間 平成30年7月5日～6日 2コマ 受講者数10名 ・3DCADの概要、画面操作、スケッチ、ソリッドモデリング、ダイレクトモデリング、アセンブリ、図面 ②3次元CAD実践講座 (CAM講座) 平成30年10月4日 1コマ 受講者数7名 ・CAMのセットアップ、工具設定、切削条件設定、データの修正、ツールパス作成、加工検討、NCデータ作成、加工指示書の作成など (CAE講座) 平成30年10月5日 1コマ 受講者数5名 ・CAEの概要、線形静解析の一連の流れ（形状入力、材料設定、メッシュ設定、拘束条件、荷重設定、接触条件、解析結果の確認方法など） ○ 一関市ものづくり産業振興事業（一関市委託事業） 【技能・技術等資格取得支援事業】 ① QC検定支援講座 研修期間 平成30年7月6日～平成31年2月1日 ・2級 8コマ 受講者数 5名 ・2級フォローアップ 2コマ 受講者数 6名 ・3級（平日コース） 3コマ 受講者数14名 ・3級（土曜日コース） 3コマ 受講者数16名 ・入門講座 3コマ 受講者数11名 ②一関市での品質管理検定実施 検定日 平成30年9月2日 会 場 一関高専 受検者 490名 （内訳） ・1級 4名 ・2級 94名 ・3級 323名 ・4級 69名 ③技能検定 機械加工 資格取得支援講座（普通旋盤2, 3級、フライス盤2級、NC旋盤2, 3級、NCフライス盤2級） 研修期間 平成31年1月26日～2月23日 4コマ 受講者数10名 ・講義（各機械の基本操作、要素加工、技能検定加工工程の説明） ・実習（技能検定各級の課題製作） ○ 高付加価値型ものづくり技術振興事業（岩手県補助事業） ①高度技術研究（数値制御(NC)加工) 研修期間 平成30年7月21日～7月29日 4コマ 受講者数13名 ・NC旋盤講座 - 講義（NC旋盤の概要説明） - 実習（プログラム作成、操作練習と課題の加工） ・NCフライス盤講座 - 講義（NCフライス盤の概要説明） - 実習（プログラム作成～手動・CAD/CAM～、操作練習と課題の加工） ・3Dプリンタ講座 - 講義（3Dプリンタの基礎） - 実習（3DCADの基礎、3Dモデル作成、3Dプリンタによる造形）

事業名	内 容
(2)少年少女の科学の芽育成事業(キッズサイエンス)	○ 子どもの創造力や自然探究心等を育てるため、ものづくり科学の体験講座を開催した。 開催日 : 平成30年8月4日 開催場所 : 岩手県南技術研究センター テーマ : 「目の前の空気にもかくれんぼ! ?気化する水とドライアイスのふしぎを体験しよう」 講師 : 一関工業高等専門学校 教員 参加者 : 親子併せて54名
3.地域連携事業 (1)産学官イブニング 研究交流会	○ 連携強化とネットワーク構築を図るため、産学官イブニング研究交流会を開催した。 平成30年4月から平成31年3月まで毎月第3水曜日を中心に開催 計12回開催 参加者延べ 605名(平成29年度709名) ①4月18日(第199回) 名刺交換会 ②5月19日(第200回) 演題: 板金3社の挑戦! 東京町工場ものづくりのワの取り組みと企業間連携の意義 講師: Creativ Works 代表 宮本 卓 氏 ※企業ネットワークセミナーと併催 ③6月20日(第201回) 演題: イカリ消毒仙台株式会社の概要と、今後の食の安心・安全について 講師: イカリ消毒仙台株式会社 係長 高橋 宣彰 氏 ④7月18日(第202回) 演題: ユニカ株式会社の業務と最新工具の紹介 講師: ユニカ株式会社 技術部 工具部門 課長 鳴海 昭紀 氏 ⑤8月21日(第203回) 演題: ファインバブル応用事例と国内外での発展 講師: (一社) ファインバブル産業会 副会長 西日本高速道路メンテナンス中国株式会社 代表取締役社長 角田 直行 氏 ※農商工連携セミナーと併催 ⑥9月19日(第204回) 演題: 金網の可能性を追求し、新しい風を吹かせたい! 講師: 小岩金網株式会社 取締役生産部長 鈴木 寿幸 氏 岩手衣川工場長 千葉 芳明 氏 ⑦10月17日(第205回) 演題: 死傷者ゼロ社会目指した人間工学的研究 講師: (独) 国立高等専門学校機構 一関工業高等専門学校 未来創造工学科 機械・知能系 准教授 伊藤 一也 氏 ⑧11月21日(第206回) 演題: 会社紹介と我が社の採用状況などについて 講師: 株式会社富士通ゼネラルエレクトロニクス 事業推進部 部長代理 兼 総務課長 中村 紀雄 氏 ⑨12月19日(第207回) 演題: 川嶋印刷株式会社の概要と、新しい情報伝達の取り組み・空間プロダクトについて 講師: 川嶋印刷株式会社 営業本部 ソリューション企画室 室長 合田 光毅 氏 ⑩1月16日(第208回) 演題: 千住スプリンクラー株式会社の概要と、世界各国規格要求に対する製品開発・製品品質について 講師: 千住スプリンクラー株式会社 岩手事業所長 石川 広輝 氏

事業名	内 容
	⑪2月20日(第209回) 演題：CNFの実用化に向けた開発状況と今後の展開 講師：日本製紙株式会社 研究開発本部 CNF研究所 所長 河崎 雅行 氏 ※第13回企業情報交換会、自動車関連産業参入セミナーと併催 ⑫3月20日(第210回) 演題：今日からすぐに使えるクラウドサービスkintoneのご紹介と東北地域での活用事例 講師：サイボウズ株式会社 仙台営業所長 武田 卓也 氏 演題：クラウドサービス活用、驚きのポイントと事例紹介 講師：スマイルアップ合資会社 代表 熊谷 美威 氏 ※IT活用業務改善セミナーと併催
(2)地域企業情報ガイダンス	○ 地域企業への理解を深め、学生等の職業選択への支援や若者の地元定着を促進するため、地域企業情報ガイダンスを開催した。 平成30年10月27日 12:20～15:30 一関高専 第1体育館 ・参加企業による会社概要等の説明 ・出展43社、43ブース 来場者355名
(3)企業情報交換会	○ 地域企業等による技術連携、技術・情報交流を図るため、企業情報交換会を開催した。 平成31年2月20日 展 示 10:30～15:00 一関市総合体育館 講 演 16:15～17:45 ベリーノホテル一関 交流会 18:00～19:30 ベリーノホテル一関 ・出展61社・19団体、78ブース 来場者数817名 ・講演 演題：CNFの実用化に向けた開発状況と今後の展開 講師：日本製紙株式会社 研究開発本部 CNF研究所 所長 河崎 雅行 氏
(4)発明・特許等相談支援	○ 発明協会等の関係機関と連携を図るとともに、相談会の開催に係る支援を行った。 平成30年5月18日、9月5日、11月21日、平成31年3月6日「知的財産権無料相談会」及び知財総合支援アドバイザーによる岩手県知財総合支援窓口「出張窓口相談会」 場所 岩手県南技術研究センター 主催 (一社)岩手県発明協会
(5)地域内発型産業の振興	○ 一関市ものづくり産業人材育成支援事業(一関市委託事業) 【農商工連携推進事業】 ①農商工連携セミナー 平成30年8月21日 16:00～18:00 ベリーノホテル一関 ・来場者数58名 ・講演 演題：ファインバブル応用事例と国内外での発展 講師：(一社)ファインバブル産業会 副会長 西日本高速道路メンテナンス中国株式会社 代表取締役社長 角田 直行 氏 【先進企業視察】 ・平成30年11月28日 「農林水産・食品産業マイクロ・ナノバブル技術研究組合」公開セミナー参加(株式会社前川製作所 本社8F 共創ホール) 【成分分析・実証試験】 ・無添加による柔らかい餅の開発に関わる試験を実施(SEM、CTでの観察) ・青汁の成分分析を実施(FT-IRやLCMS等により主成分およびアミノ酸類を分析し、食味の有意差を確認) ・おからの有効利用のための基礎データ測定を実施(粒度分布計やFT-IRにより食感に影響を与える粒度および主成分の分析) ・食品の付加価値(長期保存等)を高めるためのフリーズドライ製法に関する調査を実

事業名	内 容
	施（マイクロスコープ等での観察） ・しょうがの成分分析を実施（LCMSで産地毎のしょうが中のショウガオール等を分析） ・にんにくの成分分析を実施（LCMSで産地毎のアリシン等を分析）など
4.情報提供促進事業	
(1)県南技研だよりの発行	○ 広報紙である県南技研だよりを毎月1回発行し、当センターが実施する各種事業の情報のほか、行政や関係機関等が実施する各種事業を掲載し、周知を図った。
(2)ホームページ等の活用	○ ホームページを通じて当センターの概要、実施する各種事業や試験分析機器等の各種情報のほか、行政や関係機関等の各種情報を随時掲載し、広く情報発信を行った。
(3)利用ガイドの活用	○ 施設・機器の利用促進を図るため、概要を掲載した利用ガイドを企業訪問等で配布した。
(4)関係機関等との連携	○ 関係機関等と連携を密にし、情報交換及び情報収集を行った。
5.財団運営の基盤強化	
(1)地域産業支援基金の管理・運用	○ 運営基盤を強化するため、地域産業支援基金の適切な管理と運用を行った。
(2)賛助会員募集	○ 賛助会員の募集を行った。 賛助会員：平成30年度 86社1個人（平成29年度87社1個人） 新規2社：イカリ消毒仙台株式会社様、株式会社ワンワールド様 脱会3社：マテリアルエコリファイン株式会社 細倉工場様、北上製紙株式会社様、 みちのくあじさい加工組合様
6.会議関係	
(1)理事会	○ 第23回理事会 平成30年5月23日 第1号議題 平成29年度事業報告及び計算書類等承認の件 第2号議題 理事の選任について承認の件 第3号議題 定時評議員会招集について承認の件 報告事項 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告 ○ 第24回理事会 （決議の省略）平成30年6月26日 第4号議題 副理事長の選定の件 第5号議題 平成29年度事業報告に係る行政庁提出書類承認 及び 行政庁指導等による一部訂正について理事長に一任することの承認の件 ○ 第25回理事会 平成31年3月18日 第6号議題 平成31年度事業計画書及び収支予算書等承認の件 報告事項 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告
(2)評議員会	○ 第9回評議員会（定時会）平成30年6月13日 報告第1号 平成29年度事業報告について 第1号議題 平成29年度計算書類等承認の件 報告第2号 平成30年度事業計画及び収支予算について 第2号議題 理事の選任について承認の件

平成30年度 収支決算

公益財団法人 岩手県南技術研究センター

平成30年度貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	22,025,964	18,634,768	3,391,196
未収金	3,487,954	3,150,220	337,734
未収消費税	0	62,800	-62,800
流動資産合計	25,513,918	21,847,788	3,666,130
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
建物	4,545,850	0	0
定期預金	63,220,000	63,220,000	0
機械装置	12,333,126	23,138,007	-10,804,881
特定資産合計	80,098,976	86,358,007	-6,259,031
(3) その他固定資産			
建物	3,362,100	0	3,362,100
機械装置	25,879,732	30,339,658	-4,459,926
什器備品	271,022	480,375	-209,353
電話加入権	216,000	216,000	0
その他固定資産合計	29,728,854	31,036,033	-1,307,179
固定資産合計	139,827,830	147,394,040	-7,566,210
資産合計	165,341,748	169,241,828	-3,900,080
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,692,515	738,648	2,953,867
未払法人税等	140,600	151,700	-11,100
未払消費税	255,000	0	255,000
預り金	465,826	525,776	-59,950
流動負債合計	4,553,941	1,416,124	3,137,817
2. 固定負債			
退職給付引当金	21,499	41,499	-20,000
固定負債合計	21,499	41,499	-20,000
負債合計	4,575,440	1,457,623	3,117,817
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
機器購入補助金等	16,698,492	22,725,525	-6,027,033
寄付金	93,220,000	93,220,000	0
指定正味財産合計	109,918,492	115,945,525	-6,027,033
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(79,918,492)	(85,945,525)	(-6,027,033)
2. 一般正味財産	50,847,816	51,838,680	-990,864
(うち特定資産への充当額)	(180,484)	(412,482)	(-231,998)
正味財産合計	160,766,308	167,784,205	-7,017,897
負債及び正味財産合計	165,341,748	169,241,828	-3,900,080

平成30年度貸借対照表内訳表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	6,829,538	5,366,928	9,829,498		22,025,964
未収金	3,439,544	48,410			3,487,954
未収消費税					
内部会計立替金	1,353,207	531,772	1,049,848	-2,934,827	0
流動資産合計	11,622,289	5,947,110	10,879,346	-2,934,827	25,513,918
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	30,000,000				30,000,000
基本財産合計	30,000,000				30,000,000
(2) 特定資産					
建物	3,789,102		756,748		4,545,850
定期預金	63,220,000				63,220,000
機械装置	12,333,126				12,333,126
特定資産合計	79,342,228		756,748		80,098,976
(3) その他固定資産					
建物	2,750,198	63,880	548,022		3,362,100
機械装置	25,879,732				25,879,732
什器備品	116,782	93,002	61,238		271,022
電話加入権	144,000	0	72,000		216,000
その他固定資産合計	28,890,712	156,882	681,260		29,728,854
固定資産合計	138,232,940	156,882	1,438,008		139,827,830
資産合計	149,855,229	6,103,992	12,317,354	-2,934,827	165,341,748
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払金	2,499,136	96,472	1,096,907		3,692,515
未払法人税等	0	118,600	22,000		140,600
未払消費税	0	0	255,000		255,000
預り金	52,977	9,465	403,384		465,826
内部会計未払金	2,619,170	248,784	66,873	-2,934,827	0
流動負債合計	5,171,283	473,321	1,844,164	-2,934,827	4,553,941
2. 固定負債					
退職給付引当金			21,499		21,499
固定負債合計			21,499		21,499
負債合計	5,171,283	473,321	1,865,663	-2,934,827	4,575,440
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
機器購入補助金等	15,941,744		756,748		16,698,492
寄付金	93,220,000				93,220,000
指定正味財産合計	109,161,744		756,748		109,918,492
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)				(30,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(79,161,744)		(756,748)		(79,918,492)
2. 一般正味財産	35,522,202	5,630,671	9,694,943		50,847,816
(うち特定資産への充当額)	(180,484)				(180,484)
正味財産合計	144,683,946	5,630,671	10,451,691		160,766,308
負債及び正味財産合計	149,855,229	6,103,992	12,317,354	-2,934,827	165,341,748

平成30年度 正味財産増減計算書(全体)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(全体)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	3,900	2,100	1,800
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	5,162	17,688	-12,526
③ 受 取 会 費			
賛助会員受取会費	3,500,000	3,520,000	-20,000
④ 事 業 収 益			
試験・分析収入	6,337,600	6,127,820	209,780
施設設備使用料収入	17,470	23,270	-5,800
受講料収入	388,800	302,600	86,200
研究開発プラザ使用料収入	3,099,745	3,204,000	-104,255
受託事業収入(一関市)	4,856,978	4,708,000	148,978
受託事業収入(一関高専)	120,000	120,000	0
受託事業収入(岩手県)	300,000	300,000	0
⑤ 受取補助金等			
受取補助金振替額	10,692,633	15,150,554	-4,457,921
受取補助金(ホビーカ修繕費)(一関市)	0	3,013,200	-3,013,200
受取地方公共団体補助金(一関市)	41,678,000	43,811,000	-2,133,000
受取地方公共団体補助金(岩手県)	1,353,000	1,352,000	1,000
北上川ものづくりネットワーク	0	50,000	-50,000
⑥ 受取負担金			
受取負担金(一関市)	500,000	500,000	0
受取負担金(奥州市)	50,000	50,000	0
受取負担金(画盤「グスタフ」)	50,000	50,000	0
受取負担金(RIP岩手工業カ)	50,000	0	50,000
⑦ 雑 収 益			
雑収入	65,506	62,816	2,690
経常収益計(A)	73,068,794	82,365,048	-9,296,254
(2) 経常費用			
① 事 業 費			
給料手当	25,507,005	26,588,110	-1,081,105
臨時雇賃金	51,600	52,000	-400
会議費	18,210	18,800	-590
旅費交通費	169,534	305,030	-135,496
通信運搬費	679,031	640,755	38,276
減価償却費(指定正味振替分+1)	10,672,755	15,150,554	-4,477,799
減価償却費(*1以外の費用)	4,949,299	5,840,196	-890,897
消耗品費	6,088,971	6,299,800	-210,829
修繕費	6,229,092	3,536,204	2,692,888
手数料	89,956	71,704	18,252
印刷製本費	1,479,566	1,370,210	109,356
光熱水料費	2,674,740	2,519,306	155,434
使用料及び賃借料	367,834	344,497	23,337
租税公課	522,291	517,829	4,462
保険料	200,640	162,466	38,174
諸謝費	2,527,200	2,469,100	58,100
委託費	3,753,327	3,480,992	272,335
雑支出	10,808	17,736	-6,928
教材費	280,540	262,224	18,316
② 管 理 費			
役員報酬	80,000	95,000	-15,000
給料手当	5,022,487	5,395,829	-373,342
会議費	24,780	11,318	13,462
旅費交通費	109,632	79,895	29,737
通信運搬費	109,217	96,169	13,048
減価償却費(指定正味振替分+1)	19,878	0	19,878
減価償却費(*1以外の費用)	45,878	45,836	42
消耗品費	503,822	227,962	275,860
修繕費	145,241	161,295	-16,054
修繕費(ホビーカ修繕)	0	3,013,200	-3,013,200
手数料	30,672	20,844	9,828
印刷製本費	114,299	75,189	39,110
光熱水料費	466,223	450,251	15,972
使用料及び賃借料	36,482	41,582	-5,100
租税公課	103,409	223,871	-120,462
保険料	34,438	31,014	3,424
支払負担金	231,103	230,410	693
委託費	321,292	284,491	36,801
雑費	226,206	221,146	5,060
広報費	21,600	37,800	-16,200
経常費用計(B)	73,919,058	80,390,615	-6,471,557
当期経常増減額(C)=(A)-(B)	-850,264	1,974,433	-2,824,697
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計(D)	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計(E)	0	0	0
当期経常外増減額(F)=(D)-(E)	0	0	0
当期一般正味財産増減額(G)=(C)+(F)	-850,264	1,974,433	-2,824,697
他会計振替額			
税引前当期一般正味財産増減額	-850,264	1,974,433	-2,824,697
法人税、住民税及び事業税	140,600	151,700	-11,100
当期一般正味財産増減額	-990,864	1,822,733	-2,813,597
一般正味財産期首残高	51,838,680	50,015,947	1,822,733
一般正味財産期末残高	50,847,816	51,838,680	-990,864
II. 指定正味財産増減の部			
機器購入補助金	4,665,600	0	4,665,600
一般正味財産への振替額	10,692,633	15,150,554	-4,457,921
当期指定正味財産増減額	-6,027,033	-15,150,554	9,123,521
指定正味財産期首残高	115,945,525	131,096,079	-15,150,554
指定正味財産期末残高	109,918,492	115,945,525	-6,027,033
III. 正味財産期末残高	160,766,308	167,784,205	-7,017,897

平成30年度正味財産増減計算書内訳表

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	合 計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	公益目的事業小計	収益事業1	収益事業2	収益事業小計		
1 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
①基本財産運用益									
基本財産受取利息			3,900	3,900					3,900
②特定資産運用益									
特定資産受取利息			5,162	5,162					5,162
③受取会費									
賛助会員受取会費								3,500,000	3,500,000
④事業収益									
試験・分析収入	6,337,600			6,337,600					6,337,600
施設設備使用料収入					17,470		17,470		17,470
受講料収入		388,800		388,800					388,800
研究開発プラザ使用料収入					3,099,745		3,099,745		3,099,745
受託事業収入(一関市)	1,312,457	3,160,627		4,473,084		383,894	383,894		4,856,978
受託事業収入(一関高専)	120,000			120,000					120,000
受託事業収入(岩手県)	300,000			300,000					300,000
⑤受取補助金等									
受取補助金振替額	9,850,541	818,741	3,473	10,672,755				19,878	10,692,633
受取地方公共団体補助金(一関市)	17,626,000	17,056,000	950,000	35,632,000				6,046,000	41,678,000
受取地方公共団体補助金(岩手県)		1,353,000		1,353,000					1,353,000
⑥受取負担金									
受取負担金(一関市)	500,000			500,000					500,000
受取負担金(東原市)	50,000			50,000					50,000
受取負担金(両替(ダシワタリ)費)	50,000			50,000					50,000
受取負担金(RIP岩手工業クラブ)	50,000			50,000					50,000
⑦雑収益									
雑収入	56,728	6,308		63,036				2,470	65,506
経常収益計(A)	36,253,326	22,783,476	962,535	59,999,337	3,117,215	383,894	3,501,109	9,568,348	73,068,794
(2) 経常費用									
①事業費用									
給料手当	14,131,055	10,383,755	851,268	25,366,078	140,927		140,927		25,507,005
臨時雇賃金						51,600	51,600		51,600
会議費		13,650		13,650		4,560	4,560		18,210
旅費交通費	85,264	11,951	42,397	139,612		29,922	29,922		169,534
通信運搬費	300,908	117,695	9,811	428,414	149,376	101,241	250,617		679,031
減価償却費(指定正味振替分※1)	9,850,541	818,741	3,473	10,672,755					10,672,755
減価償却費(※1以外の費用)	3,313,250	1,569,636	2,629	4,885,515		63,784	63,784		4,949,299
消耗品費	852,677	5,141,039	2,629	5,993,716		30,208	30,208		6,088,971
修繕費	5,810,194	293,157	24,949	6,128,300		100,792	100,792		6,229,092
手数料	13,392	46,764		60,156		8,208	8,208		68,364
印刷製本費	1,297,079	160,041	13,372	1,470,492		9,074	9,074		1,479,566
光熱水料費	1,348,576	941,028	80,088	2,369,692	305,048		305,048		2,674,740
使用料及び賃借料	180,720	73,635	6,267	260,622	4,252	102,960	107,212		367,834
租税公課		147,923	250,000	397,923	120,000	4,368	124,368		522,291
保険料	97,399	90,311	5,916	193,626	4,014	3,000	7,014		200,640
諸謝金	50,000	2,477,200		2,527,200					2,527,200
委託費	1,622,562	1,201,675	55,192	2,879,429	873,898		873,898		3,753,327
雑支出	7,808		3,000	10,808					10,808
教材費		280,540		280,540					280,540
②管理費									
役員報酬								80,000	80,000
給料手当								5,022,487	5,022,487
会議費								24,780	24,780
旅費交通費								109,632	109,632
通信運搬費								109,217	109,217
減価償却費(指定正味振替分※1)								19,878	19,878
減価償却費(※1以外の費用)								45,878	45,878
消耗品費								503,822	503,822
修繕費								145,241	145,241
手数料								30,672	30,672
印刷製本費								114,299	114,299
光熱水料費								466,223	466,223
使用料及び賃借料								36,482	36,482
租税公課								103,409	103,409
保険料								34,438	34,438
支払負担金								231,103	231,103
委託費								321,292	321,292
雑支出								226,206	226,206
広報費								21,600	21,600
経常費用計(B)	38,961,425	23,768,741	1,348,362	64,078,528	1,844,420	349,451	2,193,871	7,646,659	73,919,058
当期経常増減額(C)=(A)-(B)	-2,708,099	-985,265	-385,827	-4,079,191	1,272,795	34,443	1,307,238	1,921,689	-850,264
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
(2) 経常外費用									
経常外費用計(D)									
当期経常外増減額(E)=(D)-(C)									
当期一般正味財産増減額(F)=(C)+(E)	-2,708,099	-985,265	-385,827	-4,079,191	1,272,795	34,443	1,307,238	1,921,689	-850,264
他会計振替額									
税引前当期一般正味財産増減額	-2,708,099	-985,265	149,274	-3,544,090					-3,544,090
法人税、住民税及び事業税									
当期一般正味財産増減額	-2,708,099	-985,265	149,274	-3,544,090					-3,544,090
一般正味財産期首残高	-15,496,200	-14,349,559	68,912,051	39,066,292	4,865,221	111,913	4,977,134	7,795,254	51,838,680
一般正味財産期末残高	-18,204,299	-15,334,824	69,061,325	35,522,202	5,484,315	146,356	5,630,671	9,694,943	50,847,816
指定正味財産増減の部									
機器購入補助金	2,191,708	1,564,147	133,119	3,888,974				776,626	4,665,600
一般正味財産への振替額	9,850,541	818,741	3,473	10,672,755				19,878	10,692,633
当期指定正味財産増減額	-7,658,833	745,406	129,646	-6,783,781				756,748	-6,027,033
指定正味財産期首残高	13,946,697	8,778,828	93,220,000	115,945,525					115,945,525
指定正味財産期末残高	6,287,864	9,524,234	93,349,646	109,161,744				756,748	109,918,492
正味財産期末残高	-11,916,435	-5,810,590	162,410,971	144,683,946	5,484,315	146,356	5,630,671	10,451,691	160,766,308

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物	定額法
機械装置	定率法
什器備品	定率法

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金
職員の退職に備えるため、期末退職給与の要支給額を計上する。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
定期預金	63,220,000	0	0	63,220,000
建物	0	4,545,850	0	4,545,850
機械装置	23,138,007	0	10,804,881	12,333,126
小 計	86,358,007	4,545,850	10,804,881	80,098,976
合 計	116,358,007	4,545,850	10,804,881	110,098,976

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	30,000,000	0	0
小 計	30,000,000	30,000,000	0	0
特定資産				
定期預金	63,220,000	63,220,000	0	0
建物	4,545,850	4,545,850	0	0
機械装置	12,333,126	12,152,642	180,484	0
小 計	80,098,976	79,918,492	180,484	0
合 計	110,098,976	109,918,492	180,484	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
機械装置 (特定資産)	80,915,400	68,582,274	12,333,126
機械装置	103,351,500	77,471,768	25,879,732
建物 (特定資産)	4,665,600	119,750	4,545,850
建物	3,456,000	93,900	3,362,100
什器備品	2,236,785	1,965,763	271,022
合 計	194,625,285	148,233,455	46,391,830

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
機器購入補助金 (H25)	東北経済産業局	1,291,531	0	1,291,530	1	指定正味財産
機器購入補助金 (H25)	一関市	1,179,199	0	1,179,199	0	指定正味財産
機器購入補助金 (H27)	東北経済産業局	4,713,987	0	1,885,717	2,828,270	指定正味財産
機器購入補助金 (H27)	一関市	4,414,000	0	1,765,714	2,648,286	指定正味財産
機器購入補助金 (H28)	一関市	11,126,808	0	4,450,723	6,676,085	指定正味財産
空調設備購入補助金 (H30)	一関市	0	4,665,600	119,750	4,545,850	指定正味財産
高付加価値ものづくり技術 産業振興事業補助金	岩手県	0	1,353,000	1,353,000	0	-
運営費補助金	一関市	0	35,781,000	35,781,000	0	-
ものづくり人材育成補助 金	一関市	0	5,897,000	5,897,000	0	-
合 計		22,725,525	47,696,600	53,723,633	16,698,492	-

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	10,692,633
合 計	10,692,633

7. 関連事業者との取引の内容

関連当事者との取引に該当するものはない。

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載をしているため省略している。

2. 引当金の明細

引当金の明細については、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	41,499			20,000	21,499

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)					
(流動資産)	普通預金	岩手銀行一関支店 岩手銀行一関支店 岩手銀行一関支店 岩手銀行一関支店 岩手銀行一関支店 北日本銀行一関支店 東北銀行一関支店 一関信金荻荘支店 一関信金荻荘支店	運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として	13,356,497 1,312,317 945,637 1,000,000 5,389,366 216 216 21,499 216	
			〈現金・預金計〉	22,025,964	
	未収金	一関市 岩手県 試験分析45件分 通信運搬費1件分 施設使用料2件分	公1・一関市ものづくり人材育成事業の補助金収入 公1・企業情報交換会の負担金 公2・一関市ものづくり産業振興事業の受託事業収入 公1・企業情報交換会の額 公2・高付加価値ものづくり技術振興事業補助金 公1・試験分析費の未収額 公1・通信運搬費過剰請求額の返金未収額 収1・プラザ使用料、会議室使用料の未収額	397,000 500,000 756,978 1,353,000 432,458 108 48,410	
			〈未収金合計〉	3,487,954	
	流動資産合計			25,513,918	
	(固定資産)				
	基本財産	定期預金	岩手銀行一関支店 北日本銀行一関支店 東北銀行一関支店 一関信用金庫荻荘支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財産として使用している。 同上 同上 同上	7,500,000 7,500,000 7,500,000 7,500,000
				〈基本財産合計〉	30,000,000
	特定資産	建物	空調設備系統1台	(共用財産) うち公益目的保有財産83% うち管理目的に使用する財産17%	4,545,850 3,789,102 756,748
		定期預金	岩手銀行一関支店 北日本銀行一関支店 東北銀行一関支店 一関信用金庫荻荘支店 岩手銀行一関支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財産として使用している。 同上 同上 同上 同上	3,055,000 3,055,000 3,055,000 3,055,000
		機械装置	機械装置3台	公益目的保有財産(公1、公2で共用している。)	12,333,126
				〈特定財産合計〉	80,098,976
	その他固定資産	建物	衛生設備	(共用財産) うち公益目的保有財産82% うち収益目的保有財産2% うち管理目的保有財産16%	3,362,100 2,750,198 63,880 548,022
	機械装置	機械装置8台	公益目的保有財産(公1、公2で共用している。)	25,879,732	
	什器備品	備品6台	公益目的保有財産 収益目的保有財産 管理目的保有財産	116,782 93,002 61,238	
	電話加入権	0191-24-4689他1回線	(共用財産) うち公益目的保有財産67% うち管理目的に使用する財産33%	216,000 144,000 72,000	
			〈その他固定資産合計〉	29,728,854	
固定資産合計				139,827,830	
資産合計				165,341,748	

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金	一関年金事務所	社会保険料事業主負担分	468,970
		一関市	運営補助金返納分	2,845,000
		新生ビル管理(株)	廃棄物運搬費	10,368
		(公社)一関市シルバー人材センター	清掃作業費	91,800
		セコム(株)	清掃作業費	16,140
		佐藤税理士法人	防犯設備費	66,960
			税務会計顧問費	40,500
		富士ゼロックス岩手(株)	使用料及び賃借料(会計ソフト賃借料)	6,480
		NTTファイナンス	印刷製本費	48,462
		岩手銀行	通信運搬費	7,796
		北日本銀行	支払手数料	2,592
		東北銀行	支払手数料	216
		一関信用金庫	支払手数料	216
		ヤマト運輸(株)	支払手数料	216
		東北酸素(株)	通信運搬費	2,700
		カメイ(株)	消耗品費(液体窒素)	22,896
		JAおおいたアグリールひみこ宇佐	光熱水料費	42,120
		(有)東北クリーンサービス	雑費	16,200
			使用料及び賃借料(モップ、玄関マット賃借)	2,883
		〈未払金計〉	3,692,515	
未払法人税等	国、岩手県、一関市	収益事業に係る法人税等	118,600	
		法人会計に係る法人税等	22,000	
未払消費税		法人会計に係る消費税	255,000	
預り金	職員	源泉所得税、社会保険料	465,826	
流動負債合計				4,553,941
(固定負債)	退職給付引当金	〈職員退職給付引当資産〉 公益目的事業及び管理目的の業務に従事 する職員の退職給付金の引当金である。	21,499	
固定負債合計				21,499
負債合計				4,575,440
指定正味財産	機器購入補助金等		機器購入の為に補助金	16,698,492
	寄付金			93,220,000
指定正味財産合計				109,918,492
一般正味財産				50,847,816
正味財産合計				160,766,308
負債及び正味財産合計				165,341,748